

九州社会福祉協議会連合会会長表彰受賞

多良木町社会福祉協議会 彌永磨副会長が九州社会福祉協議会連合会会長表彰を受賞されました。
この表彰は、永年にわたり社会福祉協議会の役員としてその職務に精励し、福祉の増進に寄与された方に贈呈されます。社会福祉協議会の理事会で吉瀬会長より表彰状が伝達されました。

社協の第三者委員紹介

社協が実施する福祉事業（介護事業、保育事業など）の利用者の皆さまからの苦情などに対して、各事業所の相談受付窓口にあわせて第三者委員制度を設けています。事業所での苦情解決が困難な場合や利用者が希望される場合は、第三者委員が同席して対応します。また、直接第三者委員へ苦情を申し出ることもできます。第三者委員は次の方です。（敬称略・写真右から）



- 社協評議員 満谷 恭享 (多6区の1)
- 社協監事 平田 國光 (久3区)
- 民生委員 森山 芳秋 (黒10区)

ノルディックウォーク研修会開催

多良木町老人クラブ連合会

老人クラブ連合会（宮崎正毅会長）では、新型コロナウイルス感染症対策に配慮し、会長・女性部長会議にあわせ研修会を開催しました。
はじめに、交流館石倉にて、(株)コクアの健康運動指導士、理学療法士、看護師の指導のもと、ノルディックウォークの基礎知識や、実際に行う際に使用するポール合わせを行いました。

そして、多目的グラウンドに移動し、実際にノルディックウォークの体験をしました。参加者からは「日ごろのウォーキングに比べて体をしっかりと動かした気がする」「や「腰が曲がっているが、ポールのおかげで安定して歩きやすかった」などの感想が聞かれました。ノルディックウォークはポールを使用するため、

通常のウォーキングと比べ、上半身の筋肉が積極的に使われ、エネルギー消費量が平均30%高くなります。また、足首・膝・腰などへの負担が最大30%軽減されたという研究結果もあり、メタボリックシンドロームの予防や介護予防が期待できます。



善意の灯

次の方々から社会福祉のためにとご寄附をいただきました。皆さまの温かい善意に感謝申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。（敬称略・受付順）

- 那須 律子 (故 一美) 多3区の1
- 東 幸人 (故 サキ) 多1区の1
- 右田 征人 (故 諏訪ハツメ) 黒10区
- 田山 俊博 (故 トキヨ) 黒西4区
- 家城 美子 (故 昭彦) 多2区の2
- 山口 勝芳 (故 信子) 黒6区
- 椿 恵美子 (故 邦夫) 久4区
- 幸野 新一 (故 恒松 禮子) 久2区



古紙配合率100%再生紙を使用しています。